

(表紙)

都市防災事業計画(第5回変更)

青森県三沢市

令和4年1月(第4回変更)
令和4年12月(第5回変更)

上段:変更前[当初、第△回変更](黒字)
下段:変更後[第○回変更](赤字)

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

三沢市は、青森県の東側、太平洋岸に位置し、南北に約25km続く海岸線を持つ地域であることから、平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、7mを超える津波に見舞われ、2名尊い命が奪われました。これまでも、明治三陸大津波、昭和三陸大津波等の津波においても、多数の犠牲者がでております。

青森県が平成24年10月21日に公表した津波浸水予測区域図に依れば、三沢市沿岸居住地域のほぼ全域が浸水被害を受ける予測になっており、その中でも特に北部沿岸地域は、海拔の低い地域が広く分布していることから、津波による大きな被害が懸念されております。

これを受け、平成25年3月に津波避難計画を策定したところでありますが、現状の限られたインフラだけでは、迅速な避難が困難であることから、市民から早急な対策に関する要望が寄せられております。

三沢市では、数十年に一度の短期間で繰返し発生し、大きな被害を出し続けている青森県東方沖を震源とした日本海溝型地震への対策を沿岸地域の最重要課題と捉え、津波被害から市民の生命を守ることを第一に事業を推進することで、市民の津波に対する不安を解消することを目的とするものであります。

【整備方針】

青森県が平成26年3月に公表した青森県東方沖を震源とした日本海溝型地震の被害想定では、マグニチュード9.0、震度6強の地震が発生し、この地震に伴う津波により、1,500人が犠牲になる可能性があるとされました。

三沢市では、数十年に一度の短期間で繰返し発生し、大きな被害を出し続けている青森県東方沖を震源とした日本海溝型地震への対策を沿岸地域の最重要課題と捉え、津波被害から市民の生命を守ることを第一に事業を推進することで、市民の津波に対する不安を解消することを目的に事業に取り組んでいくものであります。

特に、津波浸水区域から安全な内陸の指定緊急避難場所へ避難するための、避難路の整備を進め、避難困難地域の解消と、安全・安心な避難ルートの確保等のハード整備に努めるとともに、ソフト面として、定期的に地域の津波避難訓練を行い、避難時間の短縮に努めます。

計画事業一覧

都道府県名	青森県	市町村名	三沢市	計画期間	令和元年度～令和5年度	
担当部局名	総務部(局) 防災管理課 災害対策係	担当者	(正) 柿本 潤 (副) 田代 史彦 (副)	連絡先	TEL 0176-53-5111(内線 252) FAX 0176-52-5655 e-mail msw_bousaikanri@misawashi.aomori.jp	

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
地区公共 施設等整備	事業計画					1/2			
	都市施設 (公園・緑地)					1/2 用地1/3			
	地区公共	三沢市	三沢地区 市道織笠2号線(1工区)	11,987	R1	R5	1/2 用地1/3	(1/2:241)	(1/2:120.5)
	防災まちづくり拠点 (直接) ※経過措置						1/2 用地1/3		
	防災まちづくり拠点 (間接) ※経過措置						補助1/2 全体1/3		
	地区緊急避難施設 (直接)						1/2 用地1/3		
	地区緊急避難施設 (間接)						補助1/2 全体1/3		
合計								241	120.5

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

注) 複合施設整備については、設計完了前に補助対象範囲を協議すること。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業								
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
その他(単独事業等)	三沢市	三沢地区	津波避難誘導標識等設置 31箇所	2.9	5	5	未実施	

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

(様式6)全体計画図

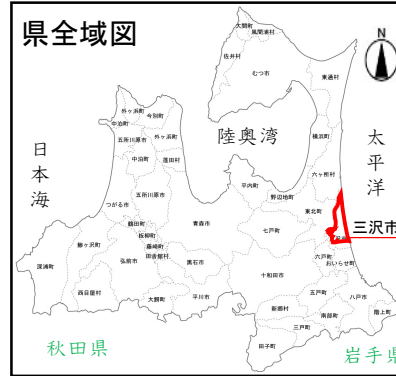
地区名	三沢地区(青森県三沢市)	面積	A=11,987ha	区域	三沢市全域
-----	--------------	----	------------	----	-------

1. 津波避難困難者の解消計画

	地区名	地区面積 (ha)	避難困難者 (人)	避難困難者解消 目標年度				
				R1	R2	R3	R4	R5
1	織笠3丁目	4.38	52	0	0	0	0	29
2	織笠4丁目	7.43	40	0	0	0	0	23
計		11.81	92	0	0	0	0	52

2. 津波避難施設の整備計画

	地区名等	整備内容	避難困難者解消 目標年度					事業費 (百万円)	国費 (百万円)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	1工区	津波避難路	設計	測量、工事	工事	工事	工事	241.0	120.5
計								241.0	120.5



都市防災総合推進事業
地区公共施設
避難路1路線

地区公共施設
(避難路整備)

- 浸水が10m～20mの区域
- 浸水が5m～10mの区域
- 浸水が2m～5mの区域
- 浸水が1m～2mの区域
- 浸水が0.3m～1mの区域
- 浸水が0.3m未満の区域

津波浸水想定区域図



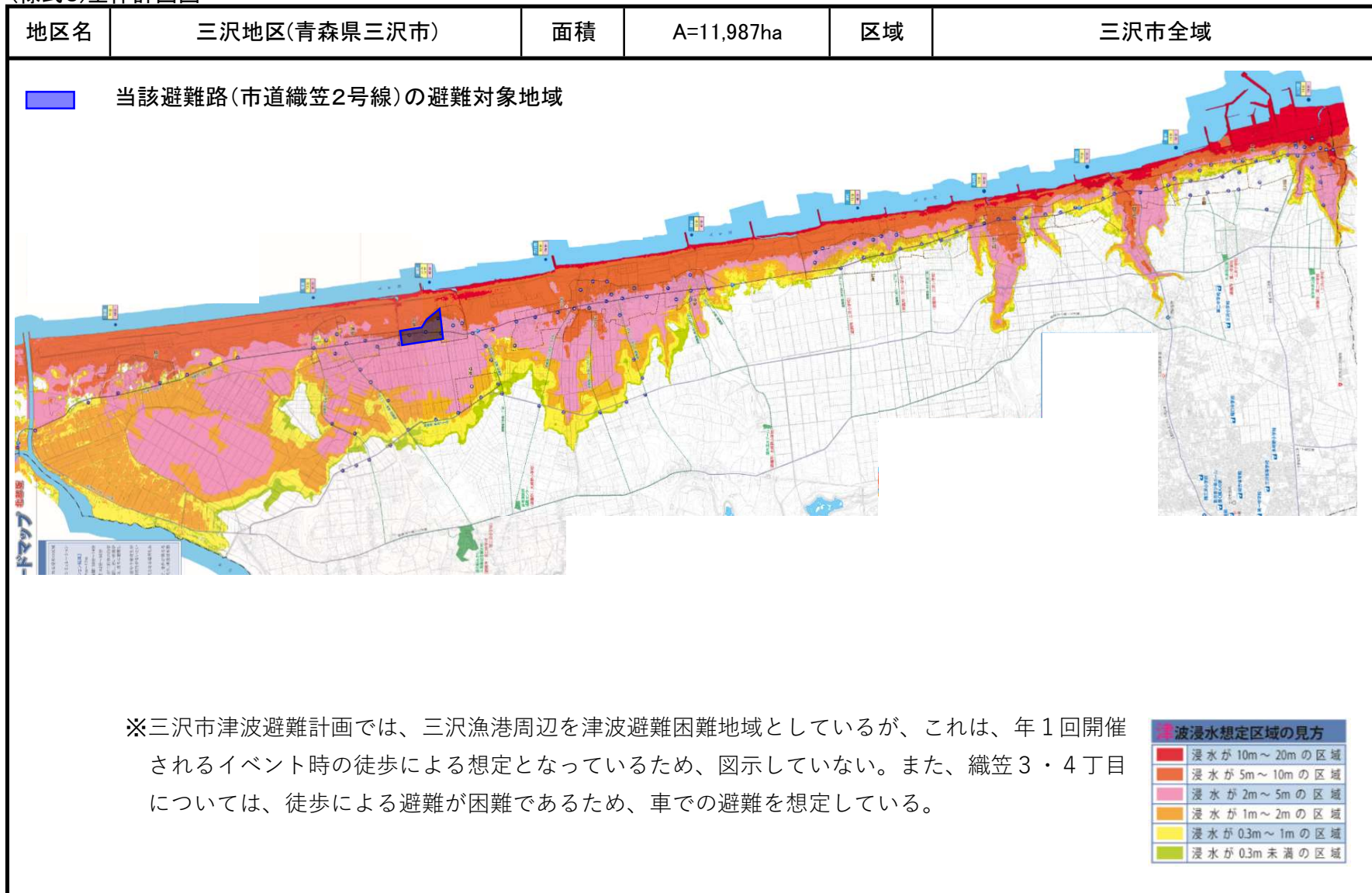
東日本大震災浸水ライン

避難困難地域

凡例

- 市町村会
- 想定浸水域
(日本海溝型地震津波)

(様式6)全体計画図



資 料

津波避難路整備事業

変更前

補助率 設計 1/2 用地 1/3 工事 1/2

工事単価 舗装工 47,000円/m

実施設計費 18,370,000 円

市道織笠2号線(1工区)整備工事

	全体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業内容		実施設計	測量、改良	改良	改良	舗装				
事業量		L=1,170m	L=253.5m	L=570.6m	L=361.9m	L=1,186m				
事業費	214,000,000	16,000,000	34,000,000	56,000,000	48,000,000	60,000,000				
(用地)	0									
補助額	107,000,000	8,000,000	17,000,000	28,000,000	24,000,000	30,000,000				
(用地)	0									

諸元 幅員 W=7.0m 改良工 129,000円/m

用地単価 1,000円/m²

市道織笠2号線(2工区)整備工事

実施設計費 20,000,000 円

用地面積 (7.0m-3.6m) × 900m ≒ 3,000m²

	全体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業内容							実施設計・用地	改良舗装	改良舗装	改良舗装
事業量							L=900m	L=300m	L=300m	L=300m
事業費	150,000,000						20,000,000	50,000,000	40,000,000	40,000,000
(用地)	3,000,000						3,000,000			
補助額	75,000,000						10,000,000	25,000,000	20,000,000	20,000,000
(用地)	1,000,000						1,000,000			

諸元 幅員 W=7.0m 工事単価 127,000円/m

大型BOX分
10,000,000

合計

	全体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業内容		実施設計	測量、改良	改良	改良	舗装	実施設計・用地	改良舗装	改良舗装	改良舗装
事業量		L=1,170m	L=253.5m	L=570.6m	L=361.9m	L=1,186m	L=900m	L=300m	L=300m	L=300m
事業費	364,000,000	16,000,000	34,000,000	56,000,000	48,000,000	60,000,000	20,000,000	50,000,000	40,000,000	40,000,000
(用地)	3,000,000	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0
補助額	182,000,000	8,000,000	17,000,000	28,000,000	24,000,000	30,000,000	10,000,000	25,000,000	20,000,000	20,000,000
(用地)	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000	0	0	0

【津波避難路整備事業】

変更後

補助率： 設計 1/2 用地 1/3 工事 1/2

市道織笠2号線整備工事

	全体	1工区	2工区	1工区 (W=7.0m, L=1,186m)					2工区 (W=7.0m, L=900m)				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
事業内容	実施設計・測量・改良舗装	実施設計・測量・改良舗装	実施設計・用地・測量・改良舗装	実施設計	測量、改良	改良	改良	舗装	実施設計	用地	改良舗装	改良舗装	改良舗装
事業量	L=2,086m	L=1,186m	L=900m	L=1,170m	L=253.5m	L=570.6m	L=361.9m	L=1,186m	L=900m	L=900m	L=300m	L=300m	L=300m
事業費	385,200,000	235,200,000	150,000,000	16,000,000	34,000,000	56,000,000	40,800,000	88,400,000	20,000,000		50,000,000	40,000,000	40,000,000
(用地)	3,000,000	0	3,000,000							3,000,000			
補助額	192,600,000	117,600,000	75,000,000	8,000,000	17,000,000	28,000,000	20,400,000	44,200,000	10,000,000		25,000,000	20,000,000	20,000,000
(用地)	1,000,000	0	1,000,000							1,000,000			

諸元

幅員 W=7.0m

用地単価 1,000円/㎡ 地面積(7.0m-3.6m)×900m≒ 3,000㎡
 工事単価 127,000円/m

大型BOX分
10,000,000

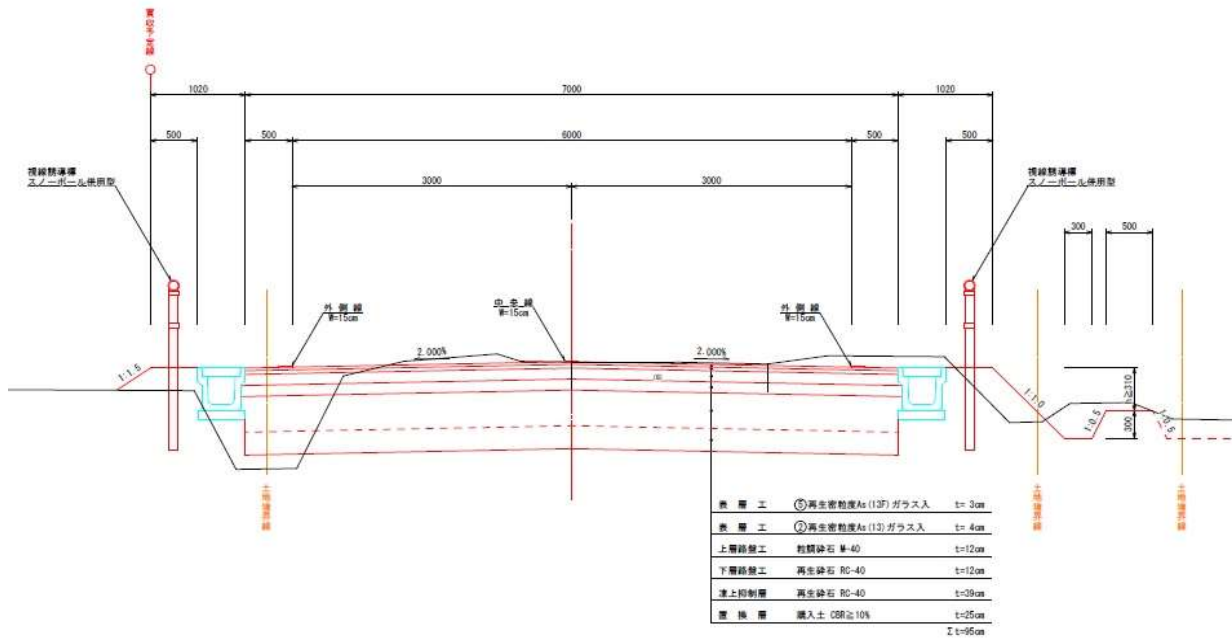
津波避難路誘導標識等設置業務

	全体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
事業内容	誘導標識設置					誘導標識設置	誘導標識設置	誘導標識設置			
事業量	94箇所設置					31箇所設置	30箇所設置	33箇所設置			
事業費	16,800,000					5,800,000	5,200,000	5,800,000			
補助額	8,400,000					2,900,000	2,600,000	2,900,000			

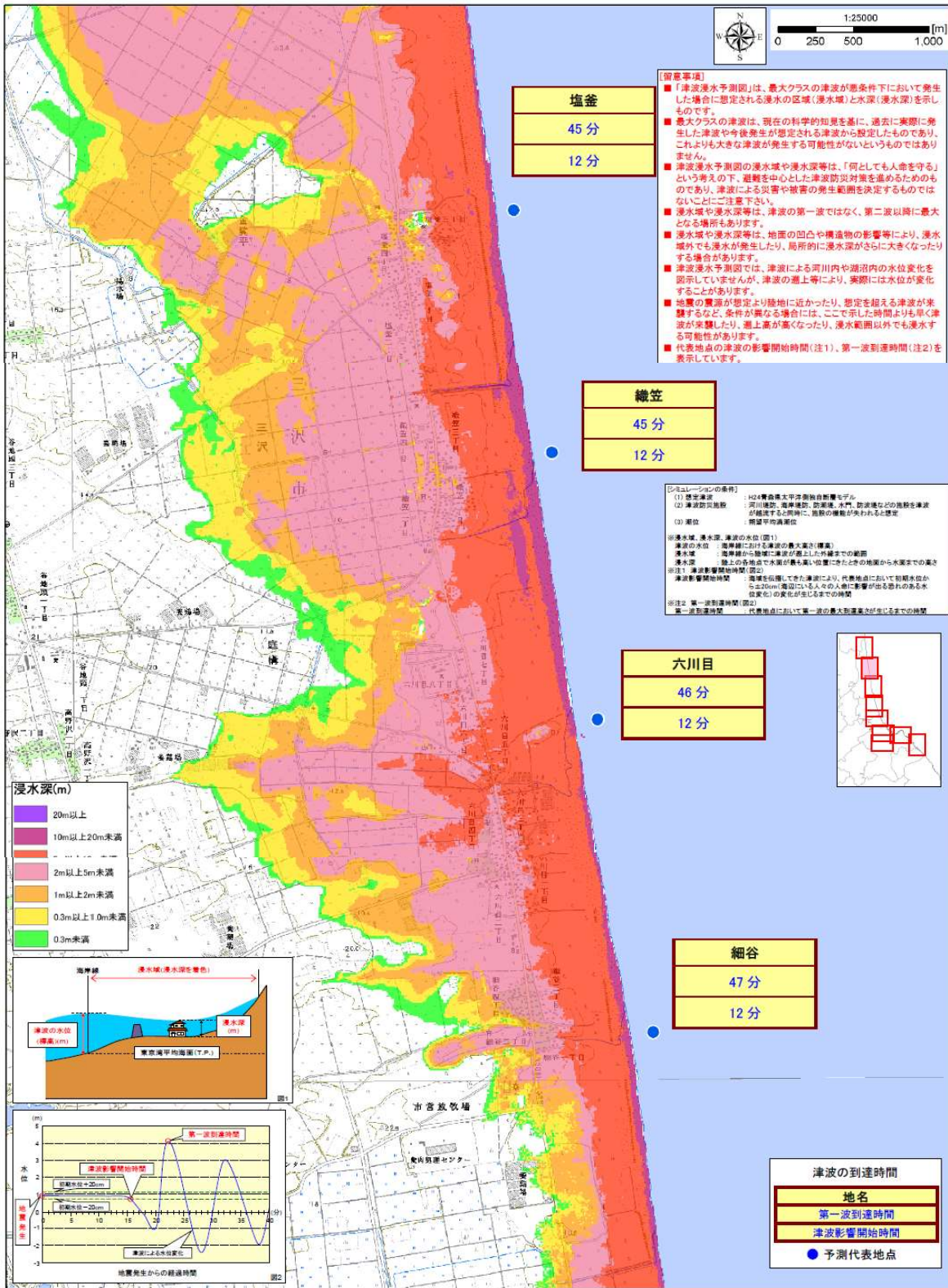
合計

	全体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
事業内容	実施設計・用地・測量・改良舗装	実施設計	測量、改良	改良	改良	舗装	実施設計	用地	改良舗装	改良舗装	改良舗装
事業量		L=1,170m	L=254m	L=571m	L=362m	L=1,186m	L=900m	L=900m	L=300m	L=300m	L=300m
事業費	402,000,000	16,000,000	34,000,000	56,000,000	40,800,000	94,200,000	25,200,000	5,800,000	50,000,000	40,000,000	40,000,000
(用地)	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0
補助額	201,000,000	8,000,000	17,000,000	28,000,000	20,400,000	47,100,000	12,600,000	2,900,000	25,000,000	20,000,000	20,000,000
(用地)	1,000,000	0	0	0	0	0	0	1,000,000	0	0	0

社会資本総合整備計画「三沢地区における津波避難路整備計画」
道路断面図比較資料



青森県津波浸水予測図（三沢市 2/3）



※平成二十四年十月 青森県

※この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平24情使、第334号）

この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）及び数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平24情複、第335号）